

鹿児島市に「企業版ふるさと納税」を実施
鹿児島ユナイテッドFCトレーニング施設等整備支援事業への支援を通じて
持続可能な地域の発展に貢献

いちご株式会社（代表執行役社長：長谷川拓磨）は、人々の豊かな暮らしを支える「サステナブルインフラ企業」を目指しており、スポーツの振興および地域の活性化を連携させ、「地方創生×スポーツビジネス」を実現する新事業を展開しています。

いちごは、2019年からJリーグのトップパートナーに就任、2021年から鹿児島市（市長：下鶴隆央）の活性化に向けた取り組みに関わっており、鹿児島市が第2期総合戦略に位置付けている「鹿児島ユナイテッドFCトレーニング施設整備等支援事業」に対して地方創生応援税制（企業版ふるさと納税）に関わる寄付を2年連続で実施し、昨日、鹿児島市より感謝状を贈呈されましたので、ご報告いたします。



右から、鹿児島ユナイテッドFC 徳重代表、鹿児島市 下鶴市長、いちご(株) 石原副社長兼 COO

「鹿児島ユナイテッドFC」(J2) (クラブ代表：徳重剛) は、「鹿児島をもっとひとつに。」をクラブスローガンとして活動する強豪チームです。いちごは、鹿児島ユナイテッドFC の地域活動、今後の施設拡充についても、継続してお手伝いをさせていただきます。

いちごは、2023年12月に子会社の株式会社宮交シティを通じ「テゲバジャーロ宮崎」(J3) を運営する株式会社テゲバジャーロ宮崎（代表取締役会長:石原実）の経営権を取得いたしました。

南九州（鹿児島、宮崎）エリアは、南国気候で面積が広く、農業、畜産業の産出額は国内トップと、わが国の持続可能性を支えるエリアです。いちごは、スポーツビジネス推進事業を通じ、南九州エリアの活性化を創出し、わが国のサステナブルインフラづくりに貢献してまいります。



■ 寄付の概要

寄付企業 いちご株式会社ほかグループ各社

寄付金額 1,000万円

活用事業 鹿児島ユナイテッド FC トレーニング施設整備等支援事業

※ 本リリースに関するお問合せ先

いちご 広報担当 03-4485-5515 mail : pr@ichigo.gr.jp

以上